

第11回ヒロシマ賞受賞記念  
アルフレド・ジャー展  
授賞式・レセプション・内覧会のご案内

2023年7月21日（金）  
広島市現代美術館

広島市現代美術館では、2023年7月21日（金）に、「第11回ヒロシマ賞受賞記念 アルフレド・ジャー展」の授賞式・レセプション・内覧会を行います。また、授賞式に先立ち、同日14時より、報道関係者の皆さまに向けた展覧会のツアー及びジャー氏による会見を行う他、前後の日程で平和記念公園での献花や展覧会に関連したイベントを予定しています。

ヒロシマ賞は、核兵器廃絶と世界恒久平和を願う「ヒロシマの心」を、美術を通して世界にアピールするため、広島市が1989年に創設しました。本展及びヒロシマ賞について、より多くの方に知っていただけますよう、ご協力をお願いいたします。

現代美術館らしい、大掛かりなインスタレーション作品と、光、風、音など、五感に訴えかける演出。本展には、作家の代表作に加え、広島を今日の視点から扱う新作も登場します。栗原貞子氏の詩「生ましめんかな」から着想された作品、そして広島で生まれた子どもの産声が使われた作品など、生まれること、生を与えることへの希望を感じさせる、日本初の大規模個展にご期待ください。

第11回ヒロシマ賞受賞記念 アルフレド・ジャー展  
[ FAX 082-264-1198 Email [f.iwamoto@hcmca.cf.city.hiroshima.jp](mailto:f.iwamoto@hcmca.cf.city.hiroshima.jp) ]

7月14日(金)  
17:00迄に  
ご返信下さい。

取材希望日時 7月20日（木）

希望日時を  午前中 平和記念公園での献花（予定）

すべてお選び  
ください

7月21日（金）

14:00～ メディアの方向けの展覧会ツアー、会場内撮影

展示及び各作品の概要をお伝えします

15:00～ アルフレド・ジャー氏による会見

展示室内でのジャー氏のポートレート撮影・コメント撮影など

18:00～ ヒロシマ賞授賞式・セレモニー

7月22日（土）

14:00～ 対談：アルフレド・ジャー×中森康文

貴社名

媒体名・番組名

お名前 計 人 当日ご連絡先

## 第11回ヒロシマ賞受賞記念 アルフレド・ジャー展 展覧会概要

展覧会名	第11回ヒロシマ賞受賞記念 アルフレド・ジャー展
会期	2023年7月22日（土）－10月15日（日）
開館時間	10:00—17:00 ※入場は閉館の30分前まで
休館日	月曜日（9/18、10/9は開館）、9/19（火）、10/10（火）
観覧料	一般 1,300円（1,000円）、大学生 950円（750円）、 高校生・65歳以上 650円（500円）、中学生以下無料 ※（ ）内は前売り及び30名以上の団体料金 [前売券取扱] チケットぴあ（Pコード 686-467）、広島市現代美術館受付、オンラインショップ「339」
主催	広島市現代美術館、朝日新聞社
協力	Kenji Taki Gallery、SCAI The Bathhouse
後援	広島県、広島市教育委員会、中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、 広島エフエム放送、尾道エフエム放送



## 作家プロフィール



アルフレド・ジャー

Photo: Jee Eun Ester Janga

アルフレド・ジャーは、世界各地で起きた歴史的な事件や悲劇、社会的な不均衡に対して、綿密な調査と取材にもとづくジャーナリスティックな視点をもって対峙。公共の場での作品の提示や、写真、映像そして建築的な空間造形を伴った五感に訴えかけるような美しいインスタレーションによって、社会的、政治的、人道的な問題を人々に伝えてきた作家です。

これまでの40年近くにわたる作家活動においては、ヴェネチア・ビエンナーレやサンパウロ・ビエンナーレ、ドクメンタなど数々の国際美術展に参加し、また世界各地の美術館で個展を開催するなど国際的に活躍してきました。日本国内では、1995年に当館で開催した被爆50周年記念展「ヒロシマ以後」に参加し、ヒロシマのための作品を制作するなど、ヒロシマと深く関わってきました。

### 本件に関するお問い合わせ

広島市現代美術館 広報担当：岩本、川空

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 1-1 TEL: 082-264-1121（代表・掲載用） 082-264-1146（直通）

FAX: 082-264-1198 E-MAIL: f.iwamoto@hcmca.cf.city.hiroshima.jp WEB: www.hiroshima-moca.jp